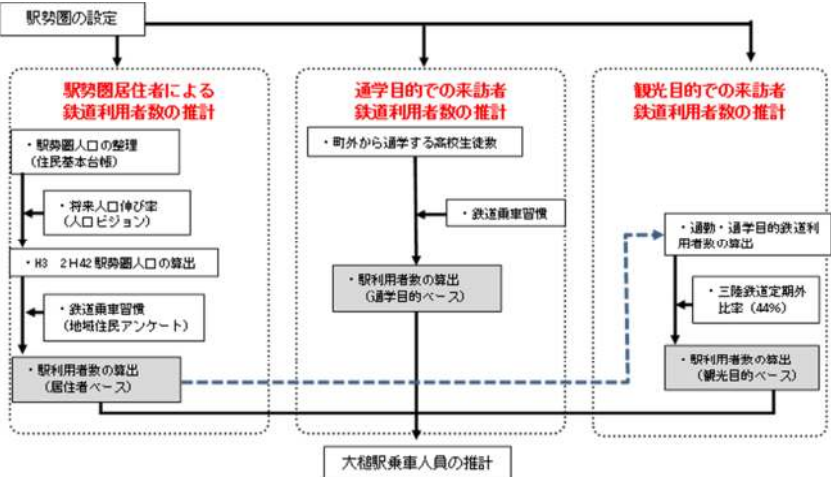
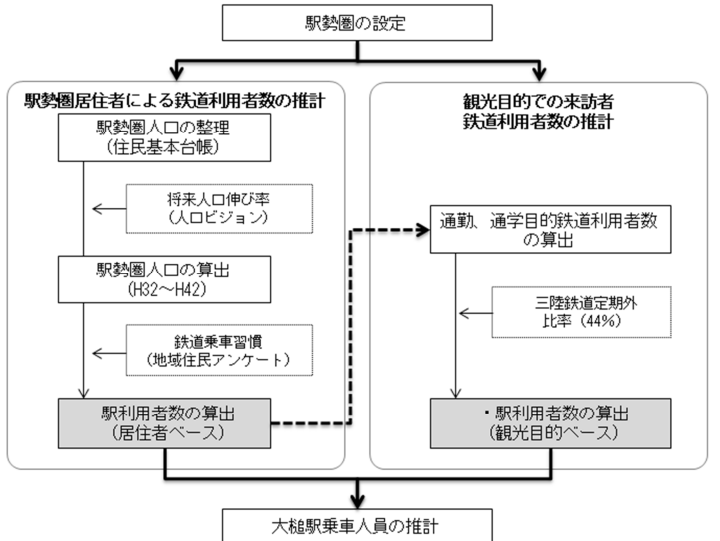


大槌町地域公共交通網形成計画（最終案）の主な変更点

(1) 大槌町地域公共交通会議での意見を踏まえた修正

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後
1	P1	<p>(計画編)</p> <p>1. 計画の概要</p> <p><u>1-1</u> 計画の目的</p> <p>(略)</p> <p>特に、東日本大震災によって、・・・を受けるとともに、<u>大槌駅の流失や鉄道の運休等により、公共交通の・・・役割を果たしている。</u></p> <p>(略)</p> <p>本計画は、町の復興を後押しし、・・・公共交通ネットワークを実現するための<u>目標及び施策体系を示す基本計画として、・・・に基づく「地域公共交通網形成計画」として策定する。</u></p>	<p><u>(計画の概要)</u></p> <p><u>1. 計画の背景と目的</u></p> <p>(略)</p> <p>特に、東日本大震災によって、・・・を受けるとともに、鉄道の運休等により公共交通の・・・役割を果たしている。</p> <p>(略)</p> <p><u>また、国は、平成 25 年に「交通政策基本法」を制定し、交通を「国民の日常生活および及び社会生活の基盤である」と明記したうえで、地方公共団体に交通施策の策定と実施の責務を課している。</u></p> <p><u>これに基づき、平成 26 年に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律」が施行され、地域公共交通網形成計画の策定と、計画に基づき、関係者の合意の下、地域の総合行政を担う地方公共団体を中心として、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図ることが推進されることとなった。</u></p> <p>本計画は、<u>そのような状況を踏まえ、</u>町の復興を後押しし、・・・公共交通ネットワークを実現するため、・・・に基づく「地域公共交通網形成計画」として策定する<u>ものである。</u></p>
2	P3	<p><u>1-2</u> 計画の位置づけ</p> <p>本計画は、・・・の実現に向けた地域公共交通の基本計画として策定する。</p>	<p><u>2</u> 計画の位置づけ</p> <p>本計画は、・・・の実現に向けた地域公共交通の<u>目標及び施策体系を示す</u>基本計画として策定する。</p>

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後
3	P4	(新設)	<p>5 計画の構成</p> <p>本計画は、「調査・分析編」と「計画編」の2部で構成する。</p> <p>調査・分析編では、地勢と人口動向、東日本大震災からの復興の状況と今後の計画、広域交通や町内交通の現状分析、町民アンケートやワークショップを通じて明らかになった町民の意向やニーズ等を踏まえ、当町におけるまちづくりと公共交通の課題を整理した。</p> <p>計画編では、調査・分析編で整理した課題の解決に向け、取り組みの方向性としての基本目標と、目指すべき交通ネットワークの全体像を示すとともに、今後取り組むべき具体的な事業としての戦略・プロジェクトについて記載しており、あわせて、取り組みの効果として検証可能な指標を設定することで、本計画の着実な推進を図ることとしている。</p>
4	P60	 <p>図 7-8 大槌駅利用者数（乗車人員）の推計フロー</p>	 <p>図 7-8 大槌駅利用者数（乗車人員）の推計フロー</p>

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後																																																				
5	P65	<p>②大槌高校通学生の大槌駅乗車人数</p> <p>平成28年度の大槌高校入学者を見ると71人中63人が町内からの通学生で8人が町外からの通学生となっている。平成32年以降もこの入学者数と町内外比率が継続するとすれば、3学年合わせて24人が町外からの通学となり、利用頻度が週5日以上とすると17人/日となる。</p> <p>②大槌高校通学生の大槌駅乗車人数(推計) 町外からの通学生数(3学年計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>大槌高校通学者数(人)</th> <th>大槌町内通学者数(人)</th> <th>町外通学者数(人)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成32年</td> <td>213</td> <td>189</td> <td>24</td> <td>H28入学比率より推定</td> </tr> <tr> <td>平成42年</td> <td>213</td> <td>189</td> <td>24</td> <td>H28入学比率より推定</td> </tr> </tbody> </table> <p><参考:平成28年度大槌高校町内外別入学者数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>大槌高校入学者数(人)</th> <th>大槌町内進学者数(人)</th> <th>町外の入学者数(人)</th> <th>町外者比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(参考)平成28年入学者</td> <td>71</td> <td>63</td> <td>8</td> <td>11.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>町外からの通学生による大槌駅乗車人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>町外からの通学者数(人)</th> <th>利用頻度(回/日)</th> <th>乗車人員推計(人)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成32年</td> <td>24</td> <td>0.710</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成42年</td> <td>24</td> <td>0.710</td> <td>17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>町外からの通学生は全員が鉄道利用をすとし、利用頻度を0.71回/日とした。</p> <p>③観光目的来訪者による大槌駅乗車人数(目標値)</p> <p>(略)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成32年: 定期乗車人数(通勤通学者数167人) 定期外乗車人数 <u>142</u>人(定期外比率44%より逆算) 平成32年: 定期乗車人数(通勤通学者数157人) 定期外乗車人数 <u>137</u>人(定期外比率44%より逆算) <p>③観光目的来訪者等による定期外乗車人数(推計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>通勤・通学定期乗車人数(人)</th> <th>定期外乗車人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	大槌高校通学者数(人)	大槌町内通学者数(人)	町外通学者数(人)	摘要	平成32年	213	189	24	H28入学比率より推定	平成42年	213	189	24	H28入学比率より推定	年度	大槌高校入学者数(人)	大槌町内進学者数(人)	町外の入学者数(人)	町外者比率(%)	(参考)平成28年入学者	71	63	8	11.3%	年度	町外からの通学者数(人)	利用頻度(回/日)	乗車人員推計(人)	摘要	平成32年	24	0.710	17		平成42年	24	0.710	17		年度	通勤・通学定期乗車人数(人)	定期外乗車人数(人)				<p>(削除)</p> <p>②観光目的来訪者による大槌駅乗車人数(目標値)</p> <p>(略)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成32年: 定期乗車人数(通勤通学者数167人) 定期外乗車人数 <u>131</u>人(定期外比率44%より逆算) 平成32年: 定期乗車人数(通勤通学者数157人) 定期外乗車人数 <u>123</u>人(定期外比率44%より逆算) <p>②観光目的来訪者等による定期外乗車人数(推計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>通勤・通学定期乗車人数(人)</th> <th>定期外乗車人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	通勤・通学定期乗車人数(人)	定期外乗車人数(人)			
年度	大槌高校通学者数(人)	大槌町内通学者数(人)	町外通学者数(人)	摘要																																																			
平成32年	213	189	24	H28入学比率より推定																																																			
平成42年	213	189	24	H28入学比率より推定																																																			
年度	大槌高校入学者数(人)	大槌町内進学者数(人)	町外の入学者数(人)	町外者比率(%)																																																			
(参考)平成28年入学者	71	63	8	11.3%																																																			
年度	町外からの通学者数(人)	利用頻度(回/日)	乗車人員推計(人)	摘要																																																			
平成32年	24	0.710	17																																																				
平成42年	24	0.710	17																																																				
年度	通勤・通学定期乗車人数(人)	定期外乗車人数(人)																																																					
年度	通勤・通学定期乗車人数(人)	定期外乗車人数(人)																																																					

No.	最終案 該当ページ	変更前			変更後		
		平成 32 年	184	142	平成 32 年	167	131
		平成 42 年	174	137	平成 42 年	157	123
		定期外乗車人数を三陸鉄道定期外比率 44%より逆算			定期外乗車人数を三陸鉄道定期外比率 44%より逆算		
		④大槌駅乗車人員推計（まとめ）			③大槌駅乗車人員推計（まとめ）		
		（略）			（略）		
		・乗車人員推計値 平成 32 年 <u>260</u> 人 平成 42 年 <u>244</u> 人			・乗車人員推計値 平成 32 年 <u>243</u> 人 平成 42 年 <u>227</u> 人		
		・乗車人員目標値 平成 32 年 <u>260</u> 人 平成 42 年 <u>244</u> 人			・乗車人員目標値 平成 32 年 <u>298</u> 人 平成 42 年 <u>280</u> 人		
		④大槌駅乗車人数（推計結果のまとめ）			③大槌駅乗車人数（推計結果のまとめ）		
		年度	通勤・通学定期乗車数（人）	通院等定期外乗車人数（人）	年度	通勤・通学定期乗車数（人）	通院等定期外乗車人数（人）
		平成 32 年	184	76	平成 32 年	167	76
		平成 42 年	174	70	平成 42 年	157	70
			推計値			推計値	
			<u>260</u>			<u>243</u>	
			<u>244</u>			<u>227</u>	
		<参考:目標とする乗車人数>			<参考:目標とする乗車人数>		
		年度	通勤・通学定期乗車数（人）	観光も含む定期外乗車人数（人）	年度	通勤・通学定期乗車数（人）	観光も含む定期外乗車人数（人）
		平成 32 年	184	142	平成 32 年	167	131
		平成 42 年	174	137	平成 42 年	157	123
			合計乗車人数目標値（人）			合計乗車人数目標値（人）	
			<u>326</u>			<u>298</u>	
			<u>311</u>			<u>280</u>	
6	P83 P84	図 11-2 目指すべき交通ネットワーク（全町）			（凡例に注記を追加）		
		図 11-3 目指すべき交通ネットワーク（まちなか）			鉄道を利用しやすいエリア（駅から 500m）※		
					<u>※高齢者等でも徒歩で利用できる範囲として設定。</u>		
					<u>需要予測における駅勢圏とは異なる。</u>		

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後				
7	P85	<p>課題の整理</p> <p>①復興後のまちに合わせた 新しい公共交通ネットワークの構築 (プロジェクト1・2・11)</p> <p>②鉄道の着実な復旧と利便性向上 (プロジェクト5・6・7・11)</p> <p>③持続可能な地域交通を 実現するための効率化 (プロジェクト2・3・4)</p> <p>➤➤ ④超高齢化・人口減少社会への対応 ➤➤ (プロジェクト8・9・10・12・13)</p> <p>⑤交通不便地域の対応 (プロジェクト4・8)</p> <p>⑥わかりやすく、使いやすい 公共交通の実現 (プロジェクト1・11・12・13)</p> <p>⑦交流人口の拡大に向けた取組 (プロジェクト5・6・11)</p>	<p>課題の整理</p> <p>①超高齢化・人口減少社会への対応 (プロジェクト8・9・10・12・13)</p> <p>②復興後のまちに合わせた 新しい公共交通ネットワークの構築 (プロジェクト1・2・11)</p> <p>③交通不便地域の対応 (プロジェクト4・8)</p> <p>➤➤ ④交流人口の拡大に向けた取組 ➤➤ (プロジェクト5・6・11)</p> <p>⑤鉄道の着実な復旧と利便性向上 (プロジェクト5・6・7・11)</p> <p>⑥わかりやすく、使いやすい 公共交通の実現 (プロジェクト1・11・12・13)</p> <p>⑦持続可能な地域交通を 実現するための効率化 (プロジェクト2・3・4)</p>				
8	P88	<p>〔プロジェクト2 町民バス（金沢赤浜線、小鎚浪板線）の再編〕</p> <table border="1"> <tr> <td>現状と課題</td> <td> <p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p> </td> </tr> </table>	現状と課題	<p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p>	<p>〔プロジェクト2 町民バス（金沢赤浜線、小鎚浪板線）の再編〕</p> <table border="1"> <tr> <td>現状と課題</td> <td> <p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、<u>平成30年度末</u>の鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p> </td> </tr> </table>	現状と課題	<p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、<u>平成30年度末</u>の鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p>
現状と課題	<p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p>						
現状と課題	<p>(略)</p> <p>今後の仮設住宅の解消と、<u>平成30年度末</u>の鉄道の再開に合わせて、町民バス及び臨時バスの見直しが必要となっている。見直しにあたっては、・・・転換する必要がある。</p>						

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後
9	P91	<p>■<u>収支推計</u></p> <p>(略)</p> <p>表 12-5 <u>収支推計</u></p> <p>(略)</p>	<p>■<u>収入推計</u></p> <p>(略)</p> <p>表 12-5 <u>運賃収入の推計</u></p> <p>(略)</p>
10	P99	<p>■ <u>(参考) 京丹後市の高齢者等ドライバーの運転免許証自主返納支援事業</u></p> <p><u>京丹後市では、高齢者等ドライバーの運転免許証自主返納を支援するため、公共交通乗車チケットの無料進呈を行っている。</u></p> <p><u>1. 対象者</u></p> <p><u>65歳以上、もしくは、身体障害者手帳、療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けているかたで、免許を返納した方。</u></p> <p><u>2. 手続方法</u></p> <p><u>1) 警察署窓口で、①運転免許証の返納手続きと、②運転免許の取消通知書の交付を受ける。</u></p> <p><u>2) 市役所窓口（各市民局）で、乗車チケットの申請手続きを行い、下記の4種類から一つを選ぶ。</u></p> <p><u>1.安心おでかけ定期券（6箇月分）</u></p> <p><u>2.丹海バス運転免許証返納支援乗車証（6箇月分）</u></p> <p><u>3.丹海バス回数券（200円回数券 11枚綴り×10組）</u></p> <p><u>4.市営バス回数券（100円回数券 20枚綴り×12組）</u></p> <p><u>* 公共交通機関の乗車チケットは、後日、バス事業者から郵送</u></p> <p><u>* 公共交通機関の乗車チケットなどの無料進呈は、予算がなくなりしだい終了</u></p> <p><u>* この支援事業は、1人につき1回限り</u></p> <p><u>* 有効期限切れの運転免許証は自主返納の対象外</u></p>	<p>■<u>県内交通事業者による運転免許証自主返納者への支援の取組</u></p> <p><u>岩手県内の交通事業者には、高齢の運転免許自主返納者を対象とした運賃割引制度により、返納者への支援に取り組んでいる事例がある。</u></p> <p><u>事例① 岩手県タクシー協会</u></p> <p><u>岩手県タクシー協会加盟のタクシー会社では、65歳以上で、乗車時又は降車時に運転経歴証明書を提示した方を対象に、料金を1割引としている。</u></p> <p><u>事例② 三陸鉄道株式会社</u></p> <p><u>三陸鉄道株式会社では、普通乗車券又は通勤定期乗車券（回数券は割引対象外）について、65歳以上で、乗車券購入時又は列車降車の際の運賃支払い時、運転経歴証明書を提示した方を対象に、50%の割引を実施している。</u></p>

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後																		
11	P105	<p>基本目標 2 (持続性) 効率性の高い持続可能な交通体系</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (H33)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大槌駅の乗車人数</td> <td>—</td> <td>326 人</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	現状値	目標値 (H33)	大槌駅の乗車人数	—	326 人	<p>基本目標 2 (持続性) 効率性の高い持続可能な交通体系</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大槌駅の乗車人数</td> <td>—</td> <td><u>(平成 33 年度)</u> <u>298 人/日</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>(指標の意図)</p> <p><u>町民バスの接続や交通結節点としての駅前広場の整備等の取り組みを進め、町の公共交通ネットワークの中心となる大槌駅の乗車人数の向上を目指す。</u></p> <p><u>目標値は、推計によって求めた人数を達成することを目標とする。</u></p> <p>(算出方法)</p> <p><u>利用実績から、大槌駅の乗車人数を求める。(予定)</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通勤・通学 定期乗車数 (人)</th> <th>観光も含む 定期外乗車 人数 (人)</th> <th>合計乗車人 数 目標値(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>167</td> <td>131</td> <td>298</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>図 12-8 大槌駅の利用者数の推計値</u></p>	指 標	現状値	目標値	大槌駅の乗車人数	—	<u>(平成 33 年度)</u> <u>298 人/日</u>	通勤・通学 定期乗車数 (人)	観光も含む 定期外乗車 人数 (人)	合計乗車人 数 目標値(人)	167	131	298
指 標	現状値	目標値 (H33)																			
大槌駅の乗車人数	—	326 人																			
指 標	現状値	目標値																			
大槌駅の乗車人数	—	<u>(平成 33 年度)</u> <u>298 人/日</u>																			
通勤・通学 定期乗車数 (人)	観光も含む 定期外乗車 人数 (人)	合計乗車人 数 目標値(人)																			
167	131	298																			

(2) パブリックコメントの意見を踏まえた修正

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後
12	P7 P11	<p>図 1-2 生活関連施設の位置</p> <p>図 1-7 地区別の人口増減状況 (平成 28 年/平成 17 年)</p>	(図の向きを変更)

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後																																																																														
13	P12 P15 P16	図 1-8 町方周辺の復興計画 図 2-2 町内の乗合バスのルートと生活関連施設の位置 図 2-3 仮設住宅位置図	(タイトルの向きを変更)																																																																														
14	P19	表 3-1 観光地点別の入込数 (平成 27 年度) <table border="1"> <thead> <tr> <th>観光地点名</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>浪板海岸</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>吉里吉里海岸海水浴場</td><td>6,585</td><td>18%</td></tr> <tr><td>おおつち夏まつり</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>大槌まつり</td><td>20,000</td><td>54%</td></tr> <tr><td>おおつち産業まつり</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>おおつち鮭まつり</td><td>4,000</td><td>11%</td></tr> <tr><td>おらが大槌夢広場復興資料館(福幸食堂)</td><td>6,647</td><td>18%</td></tr> <tr><td>大槌北小きらり商店街</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>浪板不動滝</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>蓬萊島</td><td>0</td><td>0%</td></tr> <tr><td>新山高原</td><td>100</td><td>0%</td></tr> <tr><td>総計</td><td>37,332</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	観光地点名	人数	割合	浪板海岸	0	0%	吉里吉里海岸海水浴場	6,585	18%	おおつち夏まつり	0	0%	大槌まつり	20,000	54%	おおつち産業まつり	0	0%	おおつち鮭まつり	4,000	11%	おらが大槌夢広場復興資料館(福幸食堂)	6,647	18%	大槌北小きらり商店街	0	0%	浪板不動滝	0	0%	蓬萊島	0	0%	新山高原	100	0%	総計	37,332	100%	表 3-1 観光地点別の入込数 (平成 27 年度) <table border="1"> <thead> <tr> <th>観光地点名</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>浪板海岸</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>吉里吉里海岸海水浴場</td><td>6,585</td><td>18%</td></tr> <tr><td>おおつち夏まつり</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>大槌まつり</td><td>20,000</td><td>54%</td></tr> <tr><td>おおつち産業まつり</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>おおつち鮭まつり</td><td>4,000</td><td>11%</td></tr> <tr><td>おらが大槌夢広場復興資料館(復幸食堂)</td><td>6,647</td><td>18%</td></tr> <tr><td>大槌北小きらり商店街</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>浪板不動滝</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>蓬萊島</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>新山高原</td><td>100</td><td>0%</td></tr> <tr><td>総計</td><td>37,332</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table> <p>※「-」は、調査体制の不足等により、入込数を把握できていない地点</p>	観光地点名	人数	割合	浪板海岸	-	-	吉里吉里海岸海水浴場	6,585	18%	おおつち夏まつり	-	-	大槌まつり	20,000	54%	おおつち産業まつり	-	-	おおつち鮭まつり	4,000	11%	おらが大槌夢広場復興資料館(復幸食堂)	6,647	18%	大槌北小きらり商店街	-	-	浪板不動滝	-	-	蓬萊島	-	-	新山高原	100	0%	総計	37,332	100%
観光地点名	人数	割合																																																																															
浪板海岸	0	0%																																																																															
吉里吉里海岸海水浴場	6,585	18%																																																																															
おおつち夏まつり	0	0%																																																																															
大槌まつり	20,000	54%																																																																															
おおつち産業まつり	0	0%																																																																															
おおつち鮭まつり	4,000	11%																																																																															
おらが大槌夢広場復興資料館(福幸食堂)	6,647	18%																																																																															
大槌北小きらり商店街	0	0%																																																																															
浪板不動滝	0	0%																																																																															
蓬萊島	0	0%																																																																															
新山高原	100	0%																																																																															
総計	37,332	100%																																																																															
観光地点名	人数	割合																																																																															
浪板海岸	-	-																																																																															
吉里吉里海岸海水浴場	6,585	18%																																																																															
おおつち夏まつり	-	-																																																																															
大槌まつり	20,000	54%																																																																															
おおつち産業まつり	-	-																																																																															
おおつち鮭まつり	4,000	11%																																																																															
おらが大槌夢広場復興資料館(復幸食堂)	6,647	18%																																																																															
大槌北小きらり商店街	-	-																																																																															
浪板不動滝	-	-																																																																															
蓬萊島	-	-																																																																															
新山高原	100	0%																																																																															
総計	37,332	100%																																																																															
15	P39	(1) 通学支援の方法 (略) スクールバスは、校舎から 4 km以上離れた生徒の <u>通学用として運行され</u> 、授業時間に合わせて登下校に必要な時刻に運行される。	(1) 通学支援の方法 (略) スクールバスは、 <u>全校生徒 637 名 (H28.10.1 現在、1~6 年生 400 名、7~8 年生 237 名) のうち</u> 、校舎から 4 km以上離れた生徒を <u>対象</u> とし、授業時間に合わせて登下校に必要な時刻に運行される。																																																																														
16	P53	3) 大槌駅施設レイアウトにあたっての前提条件 軌道の復旧工事に伴い、 <u>駅本屋</u> のホーム側出入口は、構内踏切の位置及びスロープの形状により制約を受ける。	3) 大槌駅施設レイアウトにあたっての前提条件 軌道の復旧工事に伴い、 <u>駅舎</u> のホーム側出入口は、構内踏切の位置及びスロープの形状により制約を受ける。																																																																														

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後												
17	P105	基本目標 2 (持続性) 効率性の高い持続可能な交通体系 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (H33)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町民バスの収支率</td> <td>25%</td> <td>維持又は改善</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	現状値	目標値 (H33)	町民バスの収支率	25%	維持又は改善	基本目標 2 (持続性) 効率性の高い持続可能な交通体系 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町民バスの収支率(運行経費に占める運賃収入の割合)</td> <td>(平成 27 年度) 25%</td> <td>(平成 33 年度) 25%以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(指標の意図) 公共交通の効率性を高め、持続可能性を確保するためには、利用状況に応じて運行方法やサービス水準(便数や経路、運賃等)を設定し、健全な運行経費水準とするとともに、利用促進を行い、利用者数を増やす取り組みが必要である。運行経費の適正化と利用者数の増加を反映させた指標として収支率の維持または改善を目指す。</p> <p>(算出方法) 運行委託実績から、運行経費に対する運賃収入の割合を求める。</p> <div style="text-align: right;"> <p>図 12-7 町民バスの収支率の推移</p> </div>	指 標	現状値	目標値	町民バスの収支率(運行経費に占める運賃収入の割合)	(平成 27 年度) 25%	(平成 33 年度) 25%以上
指 標	現状値	目標値 (H33)													
町民バスの収支率	25%	維持又は改善													
指 標	現状値	目標値													
町民バスの収支率(運行経費に占める運賃収入の割合)	(平成 27 年度) 25%	(平成 33 年度) 25%以上													
18	P106	基本目標 3 (利便性) 誰もが移動しやすい交通環境 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (H33)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大槌駅に乗り入れる路線バス便数</td> <td>—</td> <td>24 便以上</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	現状値	目標値 (H33)	大槌駅に乗り入れる路線バス便数	—	24 便以上	基本目標 3 (利便性) 誰もが移動しやすい交通環境 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大槌駅に乗り入れる路線バス便数</td> <td>—</td> <td>(平成 33 年度) 48 便/日以上(平日)</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	現状値	目標値	大槌駅に乗り入れる路線バス便数	—	(平成 33 年度) 48 便/日以上(平日)
指 標	現状値	目標値 (H33)													
大槌駅に乗り入れる路線バス便数	—	24 便以上													
指 標	現状値	目標値													
大槌駅に乗り入れる路線バス便数	—	(平成 33 年度) 48 便/日以上(平日)													

No.	最終案 該当ページ	変更前	変更後
			<p><u>(指標の意図)</u></p> <p><u>町内外のスムーズな移動を実現するためには、交通結節点である大槌駅を発着する路線バスの一定の便数確保が重要となる。</u></p> <p><u>町民バスは1日24便(金沢小鎗線12便、循環線12便)の乗り入れを実現するとともに、県交通バス等の広域バスについても同様の乗り入れを目指す。</u></p> <p><u>なお、県交通バスは、鉄道の運行再開に伴いダイヤの見直しが想定されるが、町民バスと同水準以上の便数は確保されるものと仮定し、目標値を48便/日以上とする。</u></p> <p><u>(算出方法)</u></p> <p><u>大槌駅に乗り入れる路線バスの便数を算出する。</u></p>

(3) その他

No.	最終案該当 ページ	変更前	変更後																				
19	P27	<p style="text-align: center;">表 3-7 運行概要</p> <table border="1"> <tr> <td>町内乗降場所</td> <td>2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)</td> </tr> <tr> <td>便数</td> <td>1日1往復</td> </tr> <tr> <td>運賃</td> <td>大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円</td> </tr> <tr> <td>予約</td> <td>事前予約制</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>2007年4月25日から運行開始</td> </tr> </table>	町内乗降場所	2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)	便数	1日1往復	運賃	大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円	予約	事前予約制	備考	2007年4月25日から運行開始	<p style="text-align: center;">表 3-7 運行概要</p> <table border="1"> <tr> <td>町内乗降場所</td> <td>2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)</td> </tr> <tr> <td>便数</td> <td>1日1往復(平成29年4月4日より原則木～日・祝のみ運行)</td> </tr> <tr> <td>運賃</td> <td>大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円</td> </tr> <tr> <td>予約</td> <td>事前予約制</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>2007年4月25日から運行開始</td> </tr> </table>	町内乗降場所	2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)	便数	1日1往復(平成29年4月4日より原則木～日・祝のみ運行)	運賃	大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円	予約	事前予約制	備考	2007年4月25日から運行開始
町内乗降場所	2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)																						
便数	1日1往復																						
運賃	大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円																						
予約	事前予約制																						
備考	2007年4月25日から運行開始																						
町内乗降場所	2か所(吉里吉里一丁目、大槌バイパスローソン前)																						
便数	1日1往復(平成29年4月4日より原則木～日・祝のみ運行)																						
運賃	大人 9,250円～10,750円 小児 4,630円～5,380円																						
予約	事前予約制																						
備考	2007年4月25日から運行開始																						

No.	最終案該当ページ	変更前	変更後															
20	P56	<p>2) 法規制、所有者状況</p> <p>大槌駅は、近隣商業地域に位置して<u>おり</u>、建ぺい率 80%、容積率 200%となっている。<u>加えて</u>、地区計画が<u>あり</u>、建物用途制限、また、土地については、現在、東日本鉄道(株)が所有しているが、復興土地区画整理事業の完了後は大槌町に移管される計画となっている。</p>	<p>2) 法規制、所有者状況</p> <p>大槌駅は、近隣商業地域に位置し、建ぺい率 80%、容積率 200%となつて<u>おり</u>、<u>加えて</u>、地区計画<u>により</u>、建築物の用途や形態制限、<u>色彩等のルールが定められている。</u></p> <p>また、土地については、現在、東日本鉄道(株)が所有しているが、復興土地区画整理事業の完了後は大槌町に移管される計画となっている。</p>															
21	P104	<p>基本目標 1 (機能性) 交通ネットワークでつなぐコンパクトなまちづくり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (H33)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合</td> <td>男性 49% 女性 52%</td> <td>男性 60% 女性 60%</td> </tr> <tr> <td>町民バスの年間利用者数</td> <td>67 千人</td> <td>70 千人</td> </tr> </tbody> </table>	指 標	現状値	目標値 (H33)	車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合	男性 49% 女性 52%	男性 60% 女性 60%	町民バスの年間利用者数	67 千人	70 千人	<p>基本目標 1 (機能性) 交通ネットワークでつなぐコンパクトなまちづくり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合</td> <td><u>(平成 28 年度)</u> 男性 49% 女性 52%</td> <td><u>(平成 33 年度)</u> 男性 60% 女性 60%</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>(指標の意図)</u></p> <p><u>日常的に自動車の運転をする人としていない人では、外出頻度に大きな差がみられる。公共交通を充実させることにより、自動車を持たない人も安心して外出できるまちづくりを目指す。</u></p> <p><u>(算出方法)</u></p> <p><u>町民を対象とした意向調査を行い、その調査結果に基づき算出する。</u></p> <div style="text-align: right;"> <p>図 12-5 週に 3～4 日以上外出する人の割合</p> </div>	指 標	現状値	目標値	車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合	<u>(平成 28 年度)</u> 男性 49% 女性 52%	<u>(平成 33 年度)</u> 男性 60% 女性 60%
指 標	現状値	目標値 (H33)																
車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合	男性 49% 女性 52%	男性 60% 女性 60%																
町民バスの年間利用者数	67 千人	70 千人																
指 標	現状値	目標値																
車を運転しない人のお出かけ回数が「週に 3～4 日以上」の割合	<u>(平成 28 年度)</u> 男性 49% 女性 52%	<u>(平成 33 年度)</u> 男性 60% 女性 60%																

No.	最終案該当ページ	変更前	変更後															
			<table border="1"> <tr> <td>町民バスの年間利用者数</td> <td>(平成27年度) 67千人</td> <td>(平成33年度) 70千人</td> </tr> </table> <p>(指標の意図) 震災直後の平成24年度は、町民バスの便数を増やし、さらに無料だったこともあり、町民バスの利用者数は大幅に増え、7万人を超える利用があった。この時の人数を潜在的な利用ニーズと捉え、7万人の利用を目標とする。</p> <p>(算出方法) 運行事業者が記録する利用者数の実績をもとに算出する。</p>  <p>図12-6 町民バスの利用者数の推移</p>	町民バスの年間利用者数	(平成27年度) 67千人	(平成33年度) 70千人												
町民バスの年間利用者数	(平成27年度) 67千人	(平成33年度) 70千人																
22	P106	基本目標3（利便性） 誰もが移動しやすい交通環境 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値（H33）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外出やお出かけを不便と感じない割合</td> <td>44%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>バスシェルター整備箇所数</td> <td>3箇所</td> <td>5箇所</td> </tr> </tbody> </table>	指標	現状値	目標値（H33）	外出やお出かけを不便と感じない割合	44%	50%	バスシェルター整備箇所数	3箇所	5箇所	基本目標3（利便性） 誰もが移動しやすい交通環境 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外出やお出かけを不便と感じない割合</td> <td>(平成28年度) 44%</td> <td>(平成33年度) 50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(指標の意図) 誰もが移動しやすい交通環境をつくることで、外出やお出かけを不便と感じない町民が増え、気軽に外出し、暮らしの豊かさとともに町</p> 	指標	現状値	目標値	外出やお出かけを不便と感じない割合	(平成28年度) 44%	(平成33年度) 50%
指標	現状値	目標値（H33）																
外出やお出かけを不便と感じない割合	44%	50%																
バスシェルター整備箇所数	3箇所	5箇所																
指標	現状値	目標値																
外出やお出かけを不便と感じない割合	(平成28年度) 44%	(平成33年度) 50%																

No.	最終案該当ページ	変更前	変更後							
			<p data-bbox="1265 240 2063 320"><u>のにぎわいを創出すること</u> <u>図 12-9 外出やお出かけを不便と感じない</u> <u>を目指す。</u> <u>割合</u></p> <p data-bbox="1265 336 1406 368"><u>(算出方法)</u></p> <p data-bbox="1265 384 1570 512"><u>町民を対象とした意向調</u> <u>査を行い、その調査結果に基</u> <u>づき算出する。</u></p> <table border="1" data-bbox="1254 523 2078 598"> <thead> <tr> <th data-bbox="1254 528 1581 598">バスシェルター整備箇所数</th> <th data-bbox="1581 528 1798 598">(平成 28 年度) 3 箇所</th> <th data-bbox="1798 528 2078 598">(平成 33 年度) 5 箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="1265 608 1630 831"> <p data-bbox="1265 608 1435 639"><u>(指標の意図)</u></p> <p data-bbox="1265 655 1630 831"><u>バスの利便性を向上させる策</u> <u>のひとつとして、バスシェルター</u> <u>の設置が町民アンケートからも</u> <u>読み取れる。</u></p> <p data-bbox="1265 847 1630 1166"><u>現在、町内にはマスト前、県立</u> <u>病院前、恵水講の 3 カ所において</u> <u>バスシェルターが設置されてい</u> <u>るが、今後も利用の多いバス停や</u> <u>ニーズの高いバス停を中心に、バ</u> <u>スシェルターの設置数を増やし</u> <u>ていく。</u></p> <p data-bbox="1265 1182 1406 1214"><u>(算出方法)</u></p> <p data-bbox="1265 1230 1630 1358"><u>上屋、ベンチ、風よけの 3 つが</u> <u>整備されたバスシェルターの箇</u> <u>所数を算出する。</u></p> </td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1653 810 2063 1118" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1686 1142 2029 1174"><u>写真 恵水講のバスシェルター</u></p>		バスシェルター整備箇所数	(平成 28 年度) 3 箇所	(平成 33 年度) 5 箇所	<p data-bbox="1265 608 1435 639"><u>(指標の意図)</u></p> <p data-bbox="1265 655 1630 831"><u>バスの利便性を向上させる策</u> <u>のひとつとして、バスシェルター</u> <u>の設置が町民アンケートからも</u> <u>読み取れる。</u></p> <p data-bbox="1265 847 1630 1166"><u>現在、町内にはマスト前、県立</u> <u>病院前、恵水講の 3 カ所において</u> <u>バスシェルターが設置されてい</u> <u>るが、今後も利用の多いバス停や</u> <u>ニーズの高いバス停を中心に、バ</u> <u>スシェルターの設置数を増やし</u> <u>ていく。</u></p> <p data-bbox="1265 1182 1406 1214"><u>(算出方法)</u></p> <p data-bbox="1265 1230 1630 1358"><u>上屋、ベンチ、風よけの 3 つが</u> <u>整備されたバスシェルターの箇</u> <u>所数を算出する。</u></p>		
バスシェルター整備箇所数	(平成 28 年度) 3 箇所	(平成 33 年度) 5 箇所								
<p data-bbox="1265 608 1435 639"><u>(指標の意図)</u></p> <p data-bbox="1265 655 1630 831"><u>バスの利便性を向上させる策</u> <u>のひとつとして、バスシェルター</u> <u>の設置が町民アンケートからも</u> <u>読み取れる。</u></p> <p data-bbox="1265 847 1630 1166"><u>現在、町内にはマスト前、県立</u> <u>病院前、恵水講の 3 カ所において</u> <u>バスシェルターが設置されてい</u> <u>るが、今後も利用の多いバス停や</u> <u>ニーズの高いバス停を中心に、バ</u> <u>スシェルターの設置数を増やし</u> <u>ていく。</u></p> <p data-bbox="1265 1182 1406 1214"><u>(算出方法)</u></p> <p data-bbox="1265 1230 1630 1358"><u>上屋、ベンチ、風よけの 3 つが</u> <u>整備されたバスシェルターの箇</u> <u>所数を算出する。</u></p>										